

中務保一 なかむらひ ひと 小説家。明治二十八年四月二十一日岡山縣生れ、昭和二十年十月十一日歿（一九五一年至）。金川中學校を了へ一年志願兵として入營、除隊後文學を志して上京、昭和十一年早稻田大學文科卒。ロシア八十年代文學を専攻。同人雜誌『麵麴』、『早稻田文科』、『象徴時代』、『朱鳥』の編輯は、『早稻田文學』等小作品を發表。十二一年應召、北支各地を轉々として二十一年復員。岡山に在りて地元の文學手帖社に關係。

作品集『凍原』（昭和二十五年四月二十日岡山・文學手帖社）がある。

凍原
中務保一

凍原 中務保一著